

昭和52年度
第7回シグマ研究委員会運営委員会議事録

日 時 昭和53年2月6日(月) 13:15~17:30
場 所 日本原子力研究所 東京本部第21会議室
出席者 塚田(主査・原研), 百田(東北大), 中嶋(法大), 久武
(東工大), 大竹(動燃), 関(MAPI), 飯島(NAIG)
更田, 五十嵐, 宮坂(原研)
オブザーバ: 浅見(哲)(原研)

配布資料

1. 第5回運営委議事録
2. Specialist Meeting on Neutron Data of Structural Materials for Fast Reactors 文献リスト
3. 遮蔽定数WG53年度計画
4. Agenda and Arrangements for Oak Ridge Meeting April 3-7, 1978
5. Preliminary Agenda for the 21st Meeting
6. 核データ小委員会会合メモ
7. 原子核データセンター計画案
8. H. Glubrecht 氏より 田中(一)氏への手紙
9. Report to the Fission Product and Actinide Data Subcommittee (May 26, 1977)
10. 同 (December 8, 1977)

議 事

1. 前々回議事録確認及び前回議事確認
2. Specialist Meeting on Neutron Data of Structural Materials for Fast Reactors, (CBNM, Geel, 5-8 Dec, 1977)の報告(大竹, 浅見(哲))
資料(2)をもとに報告が行われた。詳細は省略
3. 53年度核データセンター実行計画

更田委員より、53年度の実行要求の概要について説明があった。

4. 53年度計画

シグマ委の53年度計画に関し、久武委員より燃料計量核データWGを52年度で区切りにし、ユーザーのメンバーを増やして新しいWGを発足させたいとの説明があり、原案をつくって提案してもらうことにした。また、宮坂委員より資料(3)にもとづいて遮蔽定数WGの53年度計画の説明があった。

5. 本委員会の準備

3月13日(月)11時より開催することにした。また、中嶋委員より53年度から崩壊熱評価WGに飯田氏(NAIG)、秋山氏(東大)、山本氏(東北大)を加えたい旨、要望が出された。

6. NEANDC会合

本年4月ORNLで行われるNEANDC会合について、主査より資料(4)にもとづいて説明があり、出席するに際しての話題、要望等について討議が行われた。気付いたこと、注文等があったら至急主査又は事務局に連絡して欲しいとの要請があった。

7. NEACRP会合

主査がINDCメンバーとして出席予定であること。日本からの問題は日本の委員を通じて出す必要のあること、シグマ委のメンバーが出て議論するのは無理であること等の説明があった。シグマ委員がオブザーバとして出席できるかどうかについては、弘田氏に聞いてみることになった。シグマ委からの注文等があったら、事務局へ連絡してもらうことにした。

8. 原子力学会53年年会の核データ・炉物理特別会合

飯島委員よりこの会合の予定についての説明があった。コメント等があったら、飯島委員又は世話役に連絡してもらうことにした。

9. 核データ小委員会報告

更田委員より資料(6)にもとづいて報告が行われた。また、資料(7)、(8)により原子核データセンターの計画案の説明が行われた。

10. CSEWG Subcommittee

五十嵐委員より、資料(9)、(10)について説明があった。その中で資料の取扱いに注意して欲しいこと、シグマ委でもCSEWG的なものが考えられないか。その意味からこの資料を参考にして欲しいと述べられた。

11. NEA Data Bank

1月より合併して名称が変更になったことが更田委員より紹介された。

12. 物性データバンクの構想

科技厅のNIST計画の一環として進められている物性データバンクの構想について情況説明が更田委員よりあった。

13. 核データ研究会

MeV 領域の研究会を考へており、予算を要求中であることが更田委員より紹介された。

14. IFRC/INDC Subcommittee

Joint IFRC/INDC Subcommittee on A&M Data for Fusion (1978-4-14, Vienna) と the First Research Coordination Meeting of Coordinated Research Programme on the Intercomparison of Evaluation of Actinide Neutron Nuclear Data (1978-4-17~19, Vienna) との会合に更田委員が出席する予定であることが報告された。

15. FP核データの積分テスト

飯島委員より、FPWGでオランダのSTEKの積分実験データを用いてFPデータのベンチマークテストを行う計画のあることが紹介された。

以上